

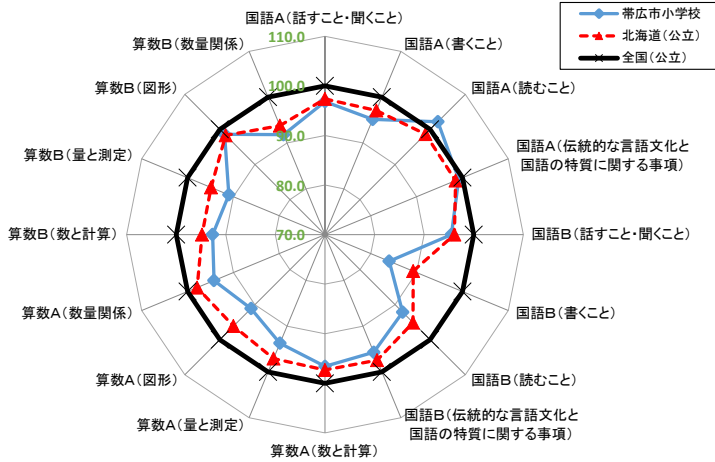
■ 帯広市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:26校、児童数:1,338名)

【帯広市の平均正答率】

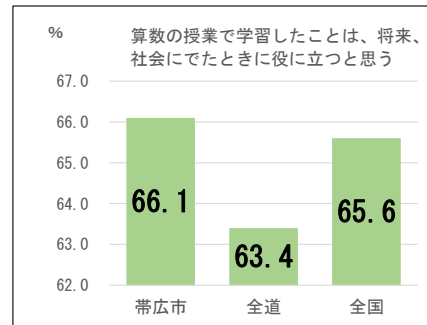
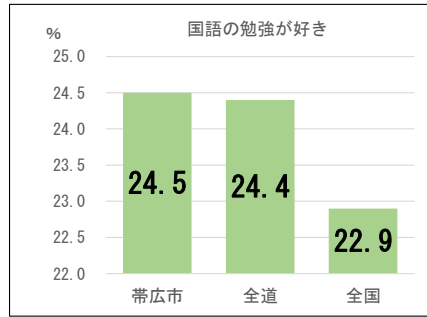
	国語A	国語B	算数A	算数B
帯広市	72.5	51.6	73.9	53.8

【教科全体の状況】

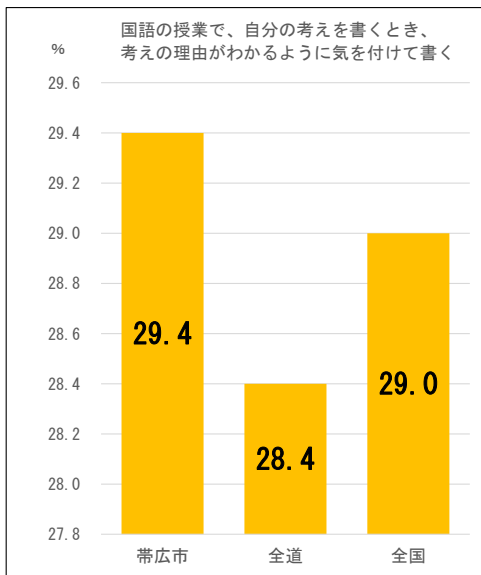
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



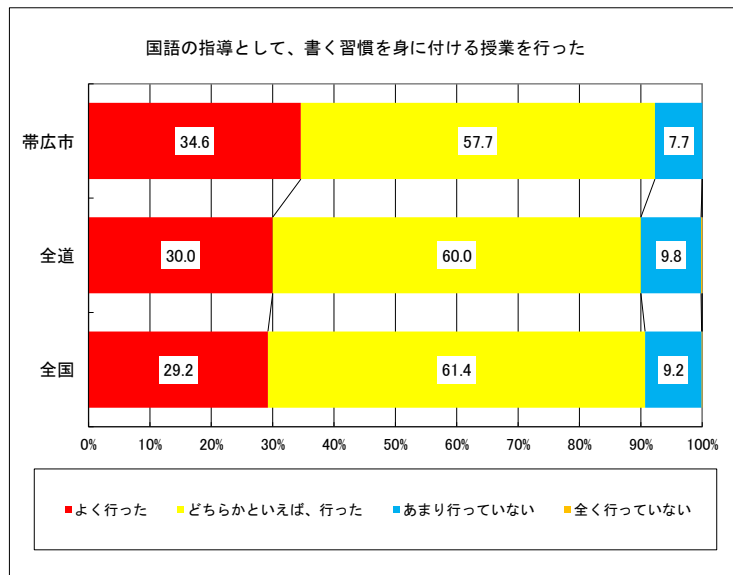
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A「読むこと」は、全国を上回り、国語A「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、算数B「図形」は、全国平均とほぼ同等になっている。	○ 各学校で、国語の授業として、書く習慣を身に付ける授業について、全校的な取組を進めた結果、国語の勉強が好きや国語の授業で自分の考えを書くと、考えの理由がわかるように書くことのできる児童が増加し、特に、国語A「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の力が付いてきていると考えられる。
児童質問紙	○ 国語の勉強が好きや算数の授業が将来、役に立つと回答する児童が多い。 ○ 国語の授業で、自分の考えを書くと、考えの理由がわかるように気を付けて書く児童が多い。	
学校質問紙	○ 国語の授業として、書く習慣を身に付ける授業を行った学校が多い。	

【帯広市の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査やCRT標準学力検査の結果の分析を基にした授業改善の取組
- ◎ 学力向上推進プロジェクトチームによる若手教員育成のための授業改善講座の実施
- ◎ 帯広市PTA連合会と連携した家庭学習習慣の確立
- ◎ 帯広市教育研究所による基礎・基本定着のためのデータベース教材やビデオ教材の開発
- ◎ 少人数指導や習熟度別学習等の指導による個に応じたきめ細やかな指導の実施

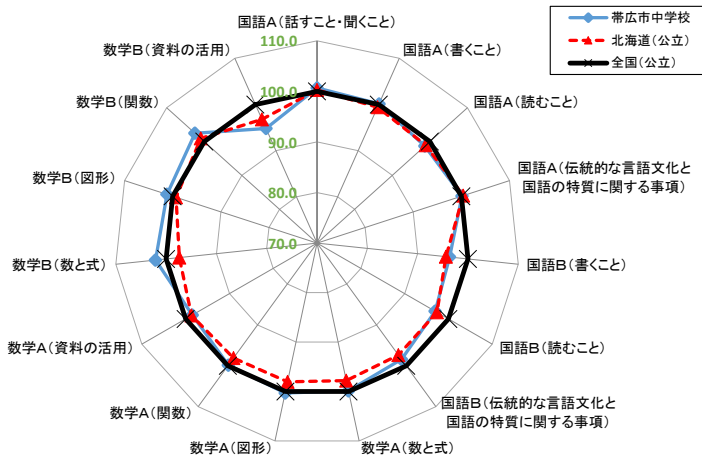
■ 帯広市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:14校、生徒数:1,401名)

【帯広市の平均正答率】

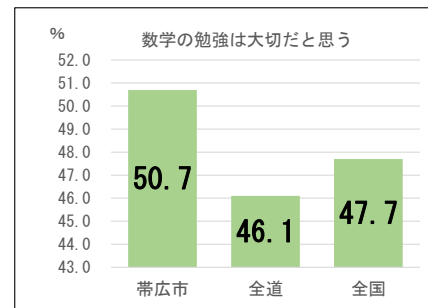
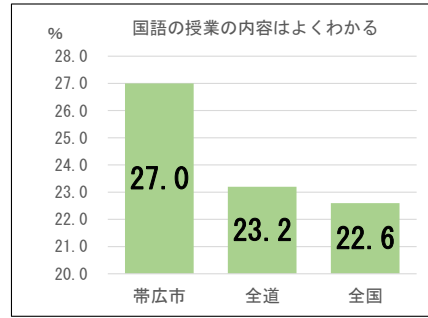
	国語A	国語B	数学A	数学B
帯広市	79.4	49.9	67.3	60.5

【教科全体の状況】

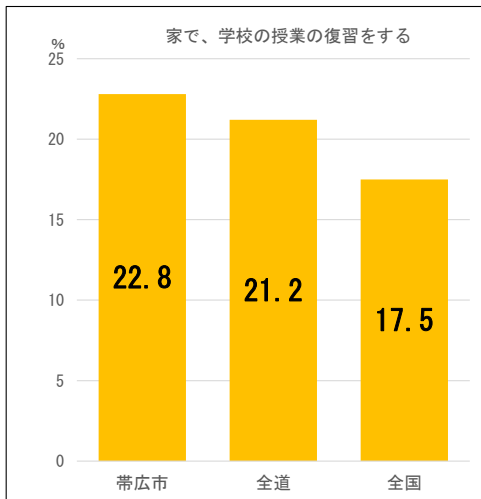
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



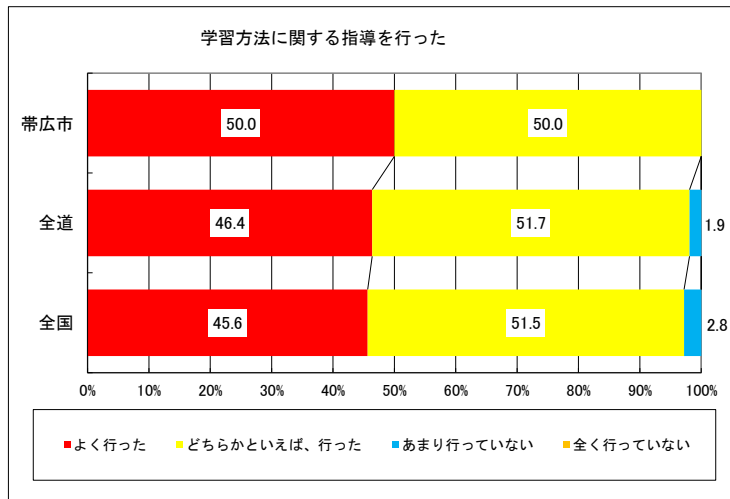
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A「書くこと」、「読むこと」、国語A,B「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が、全国平均とほぼ同等になっている。	○ 各学校で、学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導について、全校的な取組を進めた結果、家で復習する生徒が増加し、国語の授業内容がよくわかる、数学の勉強は大切だと思うと回答する生徒が増え、特に、国語の力が高まってきていると考えられる。
生徒質問紙	○ 国語の授業内容がよくわかる、数学の勉強は大切だと思うと回答する生徒が多い。 ○ 家で、学校の授業の復習をする生徒が多い。	
学校質問紙	○ 学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導を行った学校が多い。	

【帯広市の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査やCRT標準学力検査の結果の分析を基にした授業改善の取組
- ◎ 学力向上推進プロジェクトチームによる若手教員育成のための授業改善講座の実施
- ◎ 帯広市PTA連合会と連携した家庭学習習慣の確立
- ◎ 帯広市教育研究所による基礎・基本定着のためのデータベース教材やビデオ教材の開発
- ◎ 少人数指導や習熟度別学習等の指導による個に応じたきめ細やかな指導の実施